

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	神奈川県立平塚看護大学校
設置者名	神奈川県

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	看護学科（3年課程）	夜・通信	600時間	320時間	
(備考) ・必須授業時間は3,600時間					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学校ホームページ http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	神奈川県立平塚看護大学校
設置者名	神奈川県

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	神奈川県立平塚看護大学校 学校評価に係る外部評価委員会
役割	外部有識者からの意見を聴取し、大学校の教育活動、学校運営等の改善に反映させることを目的とする。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
済生会湘南平塚病院看護部長	令和5年8月1日～令和8年3月31日	地域の中核的病院の看護部長。本校の主な実習先で卒業生の多くが就業しており、本校に求められる人材育成へ適切な意見を得られる。
ケアーズ訪問看護リハビリステーションみなせ所長	令和5年8月1日～令和8年3月31日	地域在宅看護論実習の受入施設の所長であるとともに看護師資格ももちあわせており、在宅医療に従事。本校が目指す地域在宅も視野に入れた教育に関して理解が深い。
社会福祉法人徳栄会もんもん保育園園長	令和5年8月1日～令和8年3月31日	発達看護論実習の受入施設園長であるとともに看護師資格ももちあわせており、本校が教育で目指す看護師像と施設が求める看護師像について多角的な視点での意見が期待できる。
東京福祉大学・大学院 大学院教育学研究科教授 教育学部教育学科教授 (横浜国立大学名誉教授)	令和5年8月1日～令和8年3月31日	大学教授の傍ら、本校の外部講師を長く務めた実績があり、保健医療、福祉以外の観点から意見を聞ける存在である。
オフィスナースナレッジ代表	令和5年8月1日～令和8年3月31日	レジリエンストレーニングの視点から看護人材育成活動を行う企業を主宰。本校の外部講師である。
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	神奈川県立平塚看護大学校
設置者名	神奈川県知事

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>前年度末に授業計画を含む冊子「カリキュラムガイダンス」を作成し、学生及び関係者・関係機関に配布しているほか、更新確認申請に対する確認結果通知を受領後、概要を本校ホームページに掲載している。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>学校ホームページ</p> <p>http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業科目の評価は、筆記、口述若しくは実技による試験、報告書の提出その他担当教員が適切と認める方法により行う。 ・臨地実習の評価は、実習要項に従い、実習評価表をもとに担当教員が行い、教育会議において総合的に審議のうえ判断する。 	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各授業科目の配点は、100点満点とし、80点以上100点までを優、70点以上80点未満を良、60点以上70点未満を可、60点未満を不可とする。 ・追試験の評価は、得点の8割をもって行う。 ・再試験及び特別再試験の評価は、60点を上限とする。 ・成績の分布状況を把握し、学生の指導に役立てている。 	
客観的な指標の算出方法の公表方法	<p>学校ホームページ</p> <p>http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所定の修業年限を在学し、定められた授業科目の単位を授与された者について、教育会議において出席状況等を評価して卒業の認定を行う。 	
卒業の認定に関する方針の公表方法	<p>学校ホームページ</p> <p>http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	神奈川県立平塚看護大学校
設置者名	神奈川県

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療（看護）		医療専門課程	看護学科（3年課程）		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,600時間	1,825 時間	470 時間	1,305 時間	0 時間	0 時間
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
320人		329人	0人	32人	42人	74人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>領域は次のとおり。領域の中に講義・演習・実習が含まれる。 詳細は別添「科目・学習進度」「科目の単位・時間数・ねらい」参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間を理解する領域 ・関係を深める領域 ・看護実践のための知を身につける領域 ・看護実践のための技を身につける領域 ・看護を創造し探求する領域 ・連携・協働・推進を学ぶ領域 ・専門職業人としての倫理観を深める領域
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>別添「授業科目の学修の評価等に関する規程」「看護師教育の技術項目と到達目標」参照</p>
卒業・進級の認定基準

(概要) 別添「授業科目の学修の評価等に関する規程」参照
学修支援等
(概要) ・教職員による支援 ・スクールカウンセラーによる支援

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
82人 (100%)	2人 (2.0%)	80人 (97.6%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 病院、福祉施設			
(就職指導内容) 適性に応じ指導。ただし神奈川県内での就業を原則とする。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 令和5年度看護師国家試験合格率100%			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
5年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
332人	3人	0.9%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 教員による学習支援、カウンセリング、本人及び家族との面談		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護学科	70,500 円	217,200 円	円	授業料は4期に分け納付
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ・学校ホームページ http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
神奈川県立平塚看護大学校 学校評価に係る外部評価委員会設置要綱のとおり		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
済生会湘南平塚病院	令和5年8月1日～ 令和8年3月31日	病院幹部職員
株式会社イノベイト ケアーズ訪問看護リハビリステーションみなせ	令和5年8月1日～ 令和8年3月31日	地域専門職(看護)
社会福祉法人徳栄会もんもん保育園	令和5年8月1日～ 令和8年3月31日	地域専門職(福祉)
東京福祉大学・大学院	令和5年8月1日～ 令和8年3月31日	学識経験者
オフィスナースナレッジ	令和5年8月1日～ 令和8年3月31日	民間企業主宰
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ・学校ホームページ http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページアドレス http://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5r/cnt/f9/ 刊行物 (カリキュラムガイダンス・学生便覧) は要旨をホームページで公開 (学校にて閲覧可能)。学校所在地: 平塚市諏訪町20-12 平日9:00~17:00
--

(別紙)

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「－」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード	H114220310014
学校名	神奈川県立平塚看護大学校
設置者名	神奈川県

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		31人	32人	32人
内 訳	第Ⅰ区分	20人	17人	
	第Ⅱ区分	－	－	
	第Ⅲ区分	－	－	
家計急変による支援対象者（年間）				0人
合計（年間）				32人
(備考)				

※ 本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	1人		
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位数が標準単位数の5割以下)	0人		
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	0人		
「警告」の区分に連続して該当	0人		
計	1人		
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であつて、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡つて認定の効力を失った者の数

右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）		
年間	0人	前半期	後半期

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
3月以上の停学	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 (単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位数が標準単位数の6割以下)	0人		
GPA等が下位4分の1	0人		
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況	0人		
計	0人		
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。